

2級 (S)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
は	な	ち	た	は	い	た	も	つ	た	ふ	け	だ	そ	せ	か	た	し	ひ	し	か	じ	は	ぼ	こ	は	せ	こ	ほ	は
ず	が	ぎ		か	そう	づ	て	ぶ	て	ぎ	ん	っ	う	っ	ん	ん	じ	ん	う	ん	う		ん	う	く	き	う	ん	り
か	う				ろ	な	そ		ぼ	よう	ま	き	と	け	げ	ざ	じゅ	しゅ	かん	おう	ぶ		よう	そ	だ	じつ	ど	りゅう	りよ

1×30 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ウ	ア	オ	イ	ア	エ	エ	ウ

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
長	口	色	大	刀	土	イ	田	巾	虫

1×10 (10)

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
ク	コ	ウ	キ	エ	意味	孤城	浅学	比翼	万緑	謹厳	変化	滅裂	瓦鶏	三斗	浄土	書き取り

2×5 (20)

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

(四) 四字熟語 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
晴	腫	選	洗	一	一	首	趣	掲	慶
		択	濯	糸	矢	肯	向	示	事

2×10 (20)

(六) 同音・同訓異字 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
大患	寡黙	辛辣	鼓舞	殊勲	枯渴	曖昧	栽培	追隨	撤去

2×10 (20)

(五) 対義語・類義語 (20)

5	4	3	2	1
強肩	転嫁	汚泥	美貌	余薫

2×5 (10)

(九) 書き取り (50)

(下へつづく)

5	4	3	2	1
和らげ	飽きる	砕い	緩い	覆さ

2×5 (10)

(八) 漢字と送りがな (10)

5	4	3	2	1	
豪業	相遭	策索	積析	恐驚	誤正

2×5 (10)

(七) 誤字訂正 (10)

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
義	喉元	欲	麻	酢	卸値	更	懲	爽	翻	網棚	削	由緒	羅列	狹量	賄賂	琴線	星霜	眺望	甚大

準2級 (S)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一) 読み
かきね	かまもと	さ	あかつき	うずま	は	は	うじがみ	どろぬま	もちゅう	せんかい	かんきやく	ぜんもんどう	けいふ	きょうてい	しょうやく	じょうざい	せつちゅう	しんこつちよう	へんくつ	じょけい	きゅうてい	しゅさい	こうなん	はいき	すうけい	じょうよ	くんこう	さしゅう	すいせん	(30)

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	オ	ウ	イ	エ	ア	ウ	エ	ア	イ

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
来	小	貝	鳥	戸	几	穴	缶	氷	頁

1×10 (10)

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
コ	キ	ア	エ	オ	意味	凶	胆	是	適	東	脱	翼	罰	扱	蛇	書き取り

2×5 (20)

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

四字熟語 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
肥	越	致	稚	背	輩	憾	寛	献	顕

2×10 (20)

対義語・類義語 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
忍耐	丁重	混乱	黙殺	熟睡	撤退	下落	詳細	極端	迅速

2×10 (20)

5	4	3	2	1
帳簿	模擬	粒子	便宜	衝動

2×5 (10)

漢字と送りがな (10)

5	4	3	2	1
弾む	臭い	薄める	委ね	焦がし

2×5 (10)

5	4	3	2	1	
勢	環	乏	縁	柱	誤
制	還	亡	援	仲	正

2×5 (10)

誤字訂正 (10)

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
霜焼	髪飾	殻	誓	澄	履	迫	憎	摩擦	伏	喫茶	管弦	販売	解剖	名誉	生涯	紳士	弊社	透明	孤独

(下へつづく)

3級 (S)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一)
あ	ほ	お	は	し	こ	う	お	こ	き	せ	い	よ	せ	け	せ	お	か	かん	ち	び	そ	し	り	か	ふ	た	せ	そ	ほん	読
わ	さ	さ	ぐ			る	ど	ころ	び	っ	し	う	い	は	は	ん	び	べ	れ	こう	ち	う	ゅう	き	ん	い	れ	う	やく	み
																													(30)	

1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
同音・同訓異字	エ	ウ	オ	ウ	イ	エ	オ	ア	ウ	オ	イ	ア	オ	エ
	生	効	聴	浴	宴	炎	奉	倣	嬢	冗	丈	優	誘	幽

2×15

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
熟語の構成	イ	ウ	オ	ア	ウ	ア	エ	イ	ア
									エ

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
対義語・類義語	苦	来	丹	邪	憩	拘	悲	統	劣
									接

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
四字熟語	工	夜	長	月	転	鯨	名	単	勇
	夫	行	寿	歩	変	飲	実	刀	猛

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
書き取り	後	文	普	硬	滞	君	解	滑	幼
	悔	房	及	貨	在	臨	凍	走路	稚

2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
音	半	跳	大	生	緩	掛	足	巧	欧	後	文	普	硬	滞	君	解	滑	幼	換
			幅	易			跡	妙	米	悔	房	及	貨	在	臨	凍	走路	稚	換

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
部首	ウ	エ	ア	イ	エ	ウ	ア	ウ	イ
	小	入	才	衣	辰	巾	木	夕	雨

1×10

5	4	3	2	1	(七)
励	甘	欠	慰	外	漢字と送りがな
む	い	かさ	め	れる	(10)

2 × 5

2×5

5	4	3	2	1		(九) 誤字訂正 (10)
障	限	創	検	究	誤	
衝	減	装	権	急	正	

2 × 5

2×5

4級 (S)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
そ	か	か	ま	い	せ	さ	な	ひ	き	じ	か	は	し	り	か	た	ぼ	ぜ	ふ	て	ち	と	か	ひ	ぜ	き	は	ふ	げ
む	た	げ	ど	ね	ま	び	まり	び	づ	ゅ	ん	い	は	ん	も	さ	う	ひ	き	い	め	う	ん	た	ん	ん	し	ん	こ

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	オ	イ	イ	ア	オ	ウ	オ	ア	エ	ア	ウ	オ	イ	エ
吐	恥	張	真	振	寝	旨	雌	刺	尋	尽	陣	納	悩	濃

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
エ	イ	コ	キ	オ
烈	避	殿	戯	妙

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ア	エ	イ	ア	ウ	エ	イ	ア
𐄵	𐄵	𐄵	𐄵	𐄵	𐄵	𐄵	𐄵	𐄵	𐄵

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ウ	イ	ウ	オ	エ	ア	エ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

5	4	3	2	1
借	与	連	珍	備
り	え	な	しく	え

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
熱	初	釈	格	突	晩	細	却	濁	抗

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
攻	員	財	周	価	誤
更	因	材	習	暇	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
古	儀	忘	博	罰	美	状	天	旧	鋭

(八) 四字熟語 (20) 2×10

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
土	鼻	沖	狩	端	訴	耕	眠	支	距	閉	先	指	丈	満	到	象	専	迷	態
産	筋						気	援	離	鎖	輩	摘	夫	杯	着	徴	念	路	度

(十) 書き取り (40) 2×20

5級 (S)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
すがた	し	うたが	せんもん	しょくじゅ	あやま	わか	まど	かがてん	そな	こうてつ	ま	ほ	ふんき	こうそう	かいかく	たず	しょうらい	かわぞ	いただき

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(三) 画数(算用数字) (10)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(二) 部首と部首名記号 (10)
8	3	11	9	10	1	11	7	9	5		カ	コ	ウ	あ	ケ	え	キ	か	エ	お	

1×10 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 音と訓(記号) (20)	5	4	3	2	1	(四) 漢字と送りかなひらがな (10)
					ア	エ	ウ	イ	ア	ウ	従う	暮れる	異なる	預ける	危ない	

2×10 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(七) 対義語類義語(一字) (20)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(六) 四字の熟語(一字) (20)
寸	割	誠	激	亡	敵	朗	臨	密	模		操	訳	臓	遺	乱	警	拡	進	郷	存	

2×10 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(十) 同じ読み漢字 (20)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(九) 熟語の構成(記号) (20)	5	4	3	2	1	(八) 熟語作り(記号) (10)
署	処	系	経	住	済	裁	細	装	奏		ウ	ア	エ	イ	ア	イ	ウ	エ	ウ	ア		オ	ケ	ク	キ	カ	
																						ウ	ア	コ	イ	エ	

2×10 2×10 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(十二) 漢字 (40)
善	困	厳禁	乳歯	筋	王座	俳句	除	源	郵便	映	早退	骨	土俵	砂	洗	運賃	幼	認	宇宙	

2×20

6級 (S)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ ま	じゅぎよう	か り	て い じ	こうない	が ん か	は	さ さ	こくさい	は か	く ら	ゆ そ う	せ い た い	あ	しゅっぱん	に あ	げんいん	や さ	じょうけい	よ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
リ	ケ	ホ	イ	ハ	ク	貝	才	月	力

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
快 い	過 ぎ る	移 す	燃 え る	喜 ぶ

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	エ	ウ	イ	イ	ア	ウ	イ	エ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
9	7	16	11	15	8	16	13	6	3

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
久	造	任	断	絶	益	述	可	精	逆

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
統	演	慣	救	件	告	圧	現	属	基

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
賞	招	証	酸	賛	熱	厚	豊	放

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ウ	ア	ウ	ア	イ	ア	ウ	エ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
キ	コ	ア	オ	エ	シ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
飼	犯罪	美術	備	鉄鉦	夢	銅	独立	囲	条約	予防	桜	迷	混雑	均等	破	小枝	額	感謝	再

(十一) 漢字 (40) 2×20

7級 (S)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
う	なんきよく	ほうぼく	さくせん	こくみん	いったい	もつと	た	ひや	しあい	かなら	お	かんけい	いんさつ	あんしょう	はたら	けつまつ	はじ	しろ	と

1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(三) 漢字えらび(記号)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	ア	イ	ア	ウ	イ	ウ	ア	イ	(20)	たよ	べんり	のぞ	ぼうえん	つら	れんきゅう	かた	こてい	まい	さんこうしょ

2×10

1×10

5	4	3	2	1	(六) 対義語(一字)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 音読み・訓読み(記号)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
差	陸	然	浅	低	(10)	イ	ア	イ	イ	ア	イ	ア	ア	イ	ア	(20)	総画数					何画目				
					2×5												5	14	15	8	12	9	2	12	5	6

1×10

ウ				イ			ア			(八) 同じ部首の漢字	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(20)	笑う	満ちる	冷たい	包む	静かな	努める	選ぶ
泣	治	清	法	品	司	器	議	課	説	2×10							

2×10

2×7

五		四		三		二		一		(十) 同じ読み(記号)	8	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(20)	倉	争	街	害	要	養	康	好
エ	ア	オ	イ	ウ	エ	イ	オ	ウ	ア	2×10								

2×10

2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
塩	労	灯	栄	勇	愛	願	残	材	席	以	折	卒	続	輪	種	億	標	照	芽

2×20

(一) つぎの 線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

(30
1×30

- 1 はすの葉に雨水がたまっていた。
- 2 春に牧場で子羊が生まれた。
- 3 夏休みに星の研究をするつもりだ。
- 4 学校におくれた理由を先生に言う。
- 5 少年野球の全国大会に出場する。
- 6 先週から絵の教室に通い始めた。
- 7 玉入れは予想どおり白組が勝った。
- 8 神社の祭りに出店がならぶ。
- 9 谷川にかかった丸木の橋をわたる。
- 10 小さなじゃがいもを皮ごとゆでた。
- 11 タ方は商店がいの人通りが多い。
- 12 兄がしうぎて父を負かした。
- 13 お楽しみ会の計画を練り直した。
- 14 ふろの湯につかって手足をのばす。
- 15 絵地図に通路をかき入れる。
- 16 学級委員の決め方を話し合った。
- 17 投げたボールを犬が追いかける。
- 18 さのうは夜になっても暑かった。
- 19 バスはカーブで速度を少し下げた。
- 20 湖は水がきれいいて底まで見えた。

送 館 投 県 服
息 齒 横 待 商

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに
書きなさい。○の中に数字を書きなさい。

(10
1×10

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの
いみのことばにしなさい。

(10
2×5

教える (一) 習う
たおれる (二) 起きる
自分 (三) 他人
今 (四) 昔
高い (五) 安い

(四) おなじなかな漢字を○の中に書きなさい。

(20
2×10

うかんむり (一) 守る・宿題
ごんべん (二) 調べる・相談
しんにょう (三) 前進・遊園地
ちから (四) 動物・手助け
にんべん (五) 時代・力仕事

うらへつづく

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの (一) (二) (三) (四) (五) (六) (七) (八) (九) (十) (十一) (十二) (十三) (十四) (十五) (十六) (十七) (十八) (十九) (二十) (二十一) (二十二) (二十三) (二十四) (二十五) (二十六) (二十七) (二十八) (二十九) (三十) (三十一) (三十二) (三十三) (三十四) (三十五) (三十六) (三十七) (三十八) (三十九) (四十) (四十一) (四十二) (四十三) (四十四) (四十五) (四十六) (四十七) (四十八) (四十九) (五十) (五十一) (五十二) (五十三) (五十四) (五十五) (五十六) (五十七) (五十八) (五十九) (六十) (六十一) (六十二) (六十三) (六十四) (六十五) (六十六) (六十七) (六十八) (六十九) (七十) (七十一) (七十二) (七十三) (七十四) (七十五) (七十六) (七十七) (七十八) (七十九) (八十) (八十一) (八十二) (八十三) (八十四) (八十五) (八十六) (八十七) (八十八) (八十九) (九十) (九十一) (九十二) (九十三) (九十四) (九十五) (九十六) (九十七) (九十八) (九十九) (一百)

(20
2×10

(七) つぎの 線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

(10
1×10

明日の九(州) 地方の天気は雨らしい。
電車に乗って(終) 点まで行く。
ゆうびん(局) で記念切手を買った。
ピアノの発表会でひく(曲) が決まる。
理科室に(薬) 品の戸だなが二つある。
新聞係としての(役) 目をはたす。
(開) 店をいわず花が店の前にならぶ。
マンションの十(階) に住んでいる。
まどから太(陽) の光がさしこむ。
(洋) 服のそでに絵の具がついた。
つぎの 線のカタカナを○の中の漢字を
おくりがなひらがなで○の中に書きな
さい。
(六) (大) オオキイ花がさく。 大きい
(一) ナガレル水に手をひたす。 流れる
(二) 石につまずいてコロロ。 転ぶ
(三) クルシイのをまんして走り切った。 苦しい
(四) 空にかかったにじがキエル。 消える
(五) かりた本を図書館にカエス。 返す

海の方向から強い風がふいてくる。
友だちが後ろを向いて話しかけてきた。
算数の問題を読んで式を考える。
クイズで三つの問いに答えた。
自分で立てた読書計画を実行する。
農園のぶどうがゆたかに実る。
かんたんなかけ算は暗算でする。
日がしずんで、あたりが暗くなる。
客船が汽笛を鳴らして港を出ていく。
口笛で鳥の鳴き声をまねてみた。
(八) つぎの○の中に漢字を書きなさい。
(一) 体の育の時間に、とび箱を
(二) 学校の屋上から東の方向に
(三) 駅が見える。

3 今朝はきりが深く立ちこめて
あたり一面、真っ白だった。
4 みんなの意見が見えきせいと
反対に分かれた。
5 校庭の花だんにサルビアの花を
植えた。
6 いつか、ヨットで世界を
一周してみたい。
7 歯がいたいので歯医者に
みてもらう。
8 去年にくらべて身長が
三センチ高くなっていた。
9 タ方、急に黒い雲が広がって
大きな雨つぶが落ちてきた。
10 トラックでたくさんの荷物
港に運ばれてくる。
おわり

(一) つぎの文をよんで、——せんの漢字のよみがなを——せんの中に漢字をかきなさい。

1 学校の門のそばに、タクシーが一台とまっている。

2 読み終わった古い本をまとめて、ひもでくる。

3 春にうえたミニトマトに多くの実がなった。

4 お兄さんは船のめいを何日もかけて組み立てた。

5 森の中を歩いたとき、鳥の鳴き声が聞こえた。

6 さつきまで晴れていたのに今は空いっばいに雲が広がっている。

7 友だちといっしょに、歌を歌いながら帰った。とても楽しかった。

(二) つぎの漢字のふたひらがなをよんで、——せんの中に漢字をかきなさい。

社 走 答 記 昼
5 4 9 8 4
鳥 弟 新 麦 算
11 7 13 7 14

(三) □にひらがなを一字かいてつぎのことばのよみをこたえなさい。

細かい……こまかい
親友……しんゆう
魚市場……うおいちば
白米……はくまい
大切……たいせつ

(四) ○のところは、はねるか、とめるか、正しいかきかて○の中にかきなさい。

1 つな引き 2 思 いやり
3 作 文 4 市内

(五) つぎの文をよんで、——せんの漢字のよみがなを——せんの中に漢字をかきなさい。

二つの点を直線でむすぶ。
こわれたテレビを直してもらう。
風船を大きくふくらませる。
カーテンが風でゆれている。
来週から水えいをならう。
まっているバスがまだ来ない。
高学年の人たちとあそんだ。
高いビルの上から町をながめる。
五十メートルきょう走に出る。
ゴールにむかって走る。
——うらへつづく——

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で、はうのばんごうに○をつけてください。

1 こう番 2 文番 1 交番
2 人黒 1 人里
3 こう計 1 合計 2 合計
4 はえる 2 先える 1 生える
5 地じよう 1 地止 2 地上
6 ほう角 2 万角 1 方角

(七) れいのようにおなじな漢字を□の中にかきなさい。

姉さん・妹
ほけん室・家の中
教える・点数
お茶・花火
国語・回る

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

山…海 矢…弓 西…東 夕…朝 魚…肉
はずれ…当たり 売る…買う 来る…行く 強い…弱い 細い…太い

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。

1 ぞうが長いのはなで、体に水をかけている。
2 おやつを食べる前にしゅくだいをすませた。
3 電車のいちばん後ろの車りようのにる。

4 生活科の学しゅうで店の人に話を聞く。

5 公園の池に金色の

6 自分

7 画用紙にクレヨンで

8 土曜日に図書

9 夕方、西の空に

見えた。

—おわり—

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで、
かん字のよみかきなさい。
———
1 (40) 2×20

1 青いぼうしをかぶった

2 女の人が犬をつれて

あるいている。

2 休みの日にでん車に

のって、となり町の

ゆうえんちへいった。

3 ランドセルの中に

きょうかしよを入れる。

4 五じかん目のこくで

あたらしいかん字を

二つならった。

月 年 千 水 天 草
2 4 2 1 3 4

気 五 村 名 田 学
6 4 7 6 5 8

2 つぎの かん字の ふといところは
なんばんめにかきますか。○の
なかにすう字をかきなさい。

している。

19 ちから
力をあわせて 田うえを

6 あさ 早くから、村の人が

16 せん せい
先生とサッカーをした。

5 金よう日に 校ていで

3 つぎのぶんをよんで、
かん字のよみかきなさい。
———
3 (16) 2×8

あすの えん足がたのしみだ。

足をそろえて ジャンプする。

にわのぎつ 草をひきぬいた。

草の上にねころぶ。

ぼくは 四月に生まれた。

四人でトランプをした。

こん虫の ずかんをかりる。

虫かごに とんぼを入れる。

———
うらへつづく

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

4 つぎの ことばの よみがなを
ほうの ばんごうに ○をつけなさい。
10 (10) 2×5

1 入学 ① にゆうがく
2 にゆうがく

2 王子 ① おうじ
2 おおじ

3 六ぴき ① ろつぴき
② ろつぴき

4 左右 ① さいう
② さゆう

5 町名 ① ちようめい
2 ちようめえ

5 □にひらがなを一字かいて、つぎの
ことばの よみをこたえなさい。
(れい ふじ山……ふじさん)

つま先……つまさき

水玉……みずたま

まい日……まいにち

二か月……にかげつ

年上……としうえ

6 つぎの □の なかに かん字をかきなさい。
2×10

目……耳 ことば……文

森……林 はっぱ……花

はれ……雨 十円……百円

うみ……川 入る……出る

はり……糸 上る……下る

7 つぎのぶんをよんで、
かん字をかきなさい。
□の なかに (40) 2×20

1 うみで 小さな 貝を

3 ハつ ひろった。

2 三 年生が 音がくしつて

リコーダーをふいていた。

3 タ やけて 山 が 赤く

そまって 見える。

4 おかあさんと 手をつないで、ゆつくりと

11 石だんをのぼった。

5 ねん土で、口を

14 大きくあけたわにを

つくった。

6 ケーキにろうそくを

15 七本 立てて

17 火をつける。

7 男の子が 空に

むけて、竹とんぼを

とばした。

———
おわり